

- ・コラム「記念誌に想う」(杉浦 良)
- ・太陽と緑の会活動の歩み
- ・お知らせ
- ・太陽と緑の会助成事業報告
- ・スタッフ雑感
- ・協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

148号/2012年 *Since 1984*

—「記念誌に想う」— 杉浦 良

ようやく 27 周年記念誌が出来上がります。思えば長い道のりで、昨年7月初めより失われたデータの再入力から始まり、ページ構成や、誤字脱字の確認、わずかに助かったネガをプリントしての写真選定とメンバー達のイラストの取り込み、巻頭文や編集後記の作成、最後にページをつけ目次を入れて、社会就労センター「かもな」(徳島県身体障害者連合会運営)にデータを持ち込みました。1000部印刷し、2005年2月27日の火災からの復活を支援して下さった方々(申し訳ありませんが全ての皆さんとはいきません)や正会員の皆さん、各関係機関にも郵送する予定です。写真やイラストをなるべく時系列に入れることで記念誌の幅を持たせた結果、当初予定320ページは404ページ(目次を含む)に大幅ボリュームアップとなりました。印刷費は、火災以降新たな建物が建ち活動が復活出来るまで、太陽と緑の会福祉事業団としての支援を控えることでプールした資金を、使わせて頂きます。予定した資金よりほんの少しオーバーした見積が届きました。少しでも値切らせて頂き、支援して下さった方々への報告を兼ねた記念誌が完成することは、やはり奇跡でしょう。こうして機関紙コラムにそのプロセスを書いていることも、普通とは思えません。



左・古いワックスの剥離(重労働です) 右・ワックスをかける

しかし周りを見渡せば、昨年の東日本大震災や福島原発事故など、普通でないことだらけです。当たり前だった価値観が崩れ出し、不安が自分を飲み込もうとする時、改めて辿って来た道のりを確認することの大切さを思います。今の旬を手のひら返しで追い求めることより、愚直に、朴訥に、その日その日になるべく精一杯生きることの必要性を、27周年記念誌原版を眺めながら切に感じます。

「安全・安心」神話が崩れ出し、内向きの自分だけの安全を思えばそれなりの対応もあるでしょう。「『安全・安心』の究極は、頑丈な家の中に住んで、守られて何もせずに生きることだよ。しかし飛行機がその家に墜落する可能性もゼロではないので、絶対の安全・安心はありえないね・・・」そんなことを太陽と緑の会創立者の近藤文雄が、昔、語っていました。「ただ、それでは人生を生きている意味がないがね・・・」と付け加えることも忘れませんでした。やはり「自分の足で立って生きること」自体に、リスクが伴うわけです。

「生活トレーニングとしてハンディーのあるメンバーさんたちに昼食作りをしてもらっているが、最初は保護者の方々から反対されたよ。生まれて一度も包丁を使ったことがないから危ない、という理由でね。ただそれは使わせようとしなかっただけのこと、親亡き後のことを考えたら、自分で料理が出来ることがどれほど大切か！と説き伏せて・・・しかし、2、3年はよく指を切ってまいったな。今はまったくなくなったけど。指を

切って痛いことが分かるのも、やっぱり、必要なよなあ・・・。ヒヤヒヤもんだけど・・・」そう語る、ある作業所の所長さんがおられました。そんな延長線の反対側に、例えば、ハンディーのあるメンバーが作業所に通うことを考えると、バイクで通って来るよりは、自転車で通う。自転車で来るよりは、公共交通機関を使い歩いて来る。公共交通機関を使って歩いて来るよりは、保護者が車で送迎する。保護者が車で送迎するよりは、送迎バスを用意する。送迎バスで送り迎えするよりは、作業所に住居スペースを増設する、というような発想が出てきます。あえてリスクを背負う必要はありませんが、自分の足で立って生きるためには、リスクと背中合わせであること自体、否定できません。後ろ向きの発想からは見えてこない、普遍的な、最難関レベルのテーマです。

- ワックスかけ
- ① 最近にひもをかける。 2分
 - ② ^{はくりざい}ワックスを前から少しづつかけて行きました。 5分
 - ③ 前~~へ~~行ってはけで少しづつはくりざいをとっていきました。それとぞうきんで前の方をふいていきました。自分の両足もときどききれいにしてました。 2時間かかる。 (8分)
 - ④ ワックスをかけます。 5分

文・藤田さん

太陽と緑の会 活動の歩み

昭和46年4月 近藤文雄が太陽と緑の会を設立。筋ジストロフィー研究所の設立を求める運動を展開する

昭和59年8月

杉浦良が徳島市入田町月ノ宮の旧豚舎にて、福祉リサイクル活動を開始。徳島県初の小規模通所作業所を開所

(昭和60年度まで公的助成ゼロ。昭和61年～平成元年 作業所全体で年間130万円)

昭和60年5月 常設店舗「スターダスト」オープン

昭和61年7月 皆様のご支援で、旧市役所仮庁舎建物を徳島市国府町に移築し、事務局・作業所兼店舗とする

昭和63年4月 1年間ボランティア受入開始(社団法人日本青年奉仕協会)

昭和63年7月 機関誌「かわら版」創刊

平成2年9月 夏期ワークキャンプ事業開始(日本青年奉仕協会との共同開催)

平成3年7月 廃食油の粉石けんリサイクル事業の開始

平成4年12月 事務局・作業所兼店舗建物に太陽熱温水器の設置

平成5年4月

取り壊す予定の木内工務店事務所兼倉庫を木内昭氏のご好意により徳島市入田町月ノ宮に移築し、障害者共同生活棟とする(公的助成ゼロ)

平成5年4月 他団体等への助成事業を開始(累計1102万6976円)

平成7年10月 リサイクル推進功労者等表彰、リサイクル推進協議会会長賞受賞

平成10年2月 事務局・作業所兼店舗建物に太陽光発電システムを設置

平成12年3月 公式ウェブサイトを開設

平成12年5月 NPO法人格を取得

平成12年8月 夏の体験ボランティア事業の開始

平成12年7月 障害者地域共同作業所「太陽と緑の会月の宮作業所」を開所

平成13年8月 月の宮共同生活棟に太陽熱温水器設置

平成16年10月 ウガンダ研修生を受入

平成17年2月 太陽と緑の会事務局・作業所兼店舗が火災により全焼。同敷地内の倉庫にて、活動の一部を継続。

平成17年6月 平成17年度環境大臣賞(地域環境保全功労者表彰)を受賞

平成18年4月 皆様のご支援で、事務局・作業所兼店舗の建物が再建、独自の自然換気システム等を導入したエコハウス完成

平成19年4月 廃食油のBDF化事業の開始

平成19年12月 月の宮生活棟にて太陽光発電システムの設置、電力自給達成

平成20年2月 ストップ温暖化一村一品大作戦全国大会2008にて優秀賞を受賞

平成20年3月 事務局・作業所兼店舗にて、太陽光による電力の自給自足達成

平成20年7月 関西エコオフィス奨励賞を受賞

平成24年2月 27周年記念誌を発行

お知らせ

歳末たすけあい 寄付金 頂きました

徳島県共同募金会様より、平成23年度歳末たすけあい寄付金配分金を、太陽と緑の会リサイクル作業所、太陽と緑の会月の宮作業所各3万円ずつ頂き、自己資金を合わせ備品を購入しました。

太陽と緑の会リサイクル作業所では、食堂のテーブル2脚及び丸イス6脚を購入しました。

太陽と緑の会月の宮作業所では、マキタ高速切断機及びドアチェック2点を購入しました。

高速切断機は自転車タイヤ解体作業等で使用します。ドアチェックはリユース品を杉浦が取り付けて長年使用してきたものが、老朽化で使用継続が困難となったため、パーツのみ購入し、取付は職員が行いました。

大切にに使わせて頂きます。本当にありがとうございました。

会議・講演等

11月16日、12月14日 NPOなどと企業と行政の協働検討委員会(第1回、第2回) 当会代表杉浦出席

12月15日 地域生活支援関係職員研修会(丸亀市保健福祉センター) 杉浦講演

2月4日 第8回とくしま環境ボランティア交流会(牟岐町) 杉浦出席(1月6日 同実行委員会 杉浦出席)

1月25日 徳島県中小企業家同友会 障がい者支援に関する懇談会 杉浦が太陽と緑の会の活動説明



太陽と緑の会では、パート職員(一般雇用)として働いている障害者の方もいます。

太陽と緑の会 助成事業報告 (H21-23)

第33回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金（古紙、鉄屑、空き缶、ウエス1キロに対し6円、廃食油1キロに対して12円）平成21年度前期分34万1800円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させていただきました。（敬称略）

①障害者福祉活動への助成

障害者地域共同作業所 夢工房（徳島市）3万円
NPO法人ほっとハウス（地域活動支援センターの運営など）（徳島市）3万円
地域活動支援センターあわっこ（徳島市）3万円
NPO法人聴覚・ろう重複障害者生活支援センター（徳島市）5000円
社会福祉法人ありのまま舎（宮城県仙台市）（進行性筋ジストロフィーを中心とした難病患者・重度障害者の生活の場の運営）3万円

②社会福祉活動への助成

大阪釜ヶ崎喜望の家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動）1万円
大阪釜ヶ崎出会いの家（野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動）1万円
NPO法人北九州ホームレス支援機構（ホームレス状態にある方々や生活困窮者のための自立支援施設「抱樸館福岡」建設費用支援）4万5000円
徳島市社会福祉協議会 5000円

③国際協力活動への助成

モヨチルドレンセンター（ケニアにおけるストリート・チルドレンの支援活動）3万円
HDCC（Hope Destitute Childrens Centre）（代表：アロイジャス・キラングワ）（ウガンダにおけるストリート・チルドレンの支援活動）5万円
ベシヤワール会（アフガニスタン等での医療事業、水源確保事業、農業計画）1万円
日本赤十字社徳島県支部
（ハイチ地震義捐金として）3000円
（チリ地震義捐金として）3000円
日本チェルノブイリ連帯基金（チェルノブイリ原子力発電所事故被災者への医療支援）1万円

④環境保全活動への助成

第6回環境ボランティア交流会 5000円
NPO法人新町川を守る会（川を守り、水を活かしたまちづくり）3000円

⑤その他の活動への助成

NPO法人徳島県ボランティア協議会（ボランティア活動の普及を推進する活動）5000円
シーズ（市民活動を支える制度を作る会）3万円
支援金振込手数料1744円
支援物資（衣料品）郵送料（NPO法人北九州ホームレス支援機構）2540円
不足金6484円は緊急助成予備費より繰入

第34回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成21年度後期分33万700円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを以下の非営利団体の皆様に配分させていただきました。（敬称略）

①障害者福祉活動への助成

第44回全国ろうあ者体育大会実行委員会（徳島大会開催支援として）1万円
徳島県精神障害者家族会連合会 5000円
障害者地域共同作業所あすなろ作業所3万円
社会福祉法人ありのまま舎（専務理事山田富也氏逝去後の活動の持続と発展を祈願して）3万円

②国際協力活動への助成

徳島県国際交流協会 5000円

③その他の活動への助成

地藏寺（徳島県小松島市）（徳島県指定文化財高雄胎蔵界曼荼羅修復支援として）20万円
劇団態変・韓国公演を共に実現する会1万円
いま「協同」を拓く2010全国集会 in 徳島実行委員会1万円
NPO法人日本NPOセンター（NPOの社会的基盤の強化を図る活動）1万円
NPO法人徳島県ボランティア協議会 5000円
全国PHP友の会 4000円
支援金振込手数料160円
残金1万1540円は緊急助成予備費へ繰入

第35回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成 22 年度前期分 36 万 2100 円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを以下の非営利団体の皆様に配分させて頂きました。(敬称略)

①障害者福祉活動への助成

徳島県精神障害者家族会連合会(四国ブロック精神保健福祉研修会支援として) 1万円

②社会福祉活動への助成

新しい自立化支援塾(野宿を余儀なくされた方々の支援活動等) 3万円

大阪釜ヶ崎喜望の家 1万円

大阪釜ヶ崎出合いの家 1万円

徳島市社会福祉協議会 5000円

徳島いのちの電話(社会福祉法人徳島県自殺予防協会)(電話による相談活動) 5000円

③国際協力活動への助成

モヨチルドレンセンターを支える会 3万円

NPO法人TICO(徳島で国際協力を考える会)(ザンビア等における医療・農村開発活動)

1万5000円

日本チェルノブイリ連帯基金 1万円

ペンシャワール会 1万円

④環境保全活動への助成

由岐坂峠の遍路道美化推進実行委員会(遍路道クリーンアップ大作戦支援として) 3万円

第7回とくしま環境ボランティア交流会 5000円

⑤その他の活動への助成

日本赤十字社徳島県支部(東日本大震災義捐金として) 18万8780円

日本赤十字社徳島県支部(ニュージーランド地震義捐金として) 3000円

劇団態変・韓国公演を共に実現する会 5000円

支援金振込手数料 320円

不足分の5000円は緊急助成予備費より繰入

第36回助成

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金平成 23 年度前期分 34 万 700 円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体・個人の皆様に配分させて頂きました。(敬称略)

①障害者福祉活動への助成

社会福祉法人ありのまま舎(東日本大震災に伴う在宅重度難病者支援活動に対して) 17万6596円

あみ全国精神障害者地域生活支援協議会第15回全国大会 in 徳島大会事務局 3万円

聴覚・ろう重複障害者生活支援センター5000円

関西STS連絡会(移動・送迎支援活動のネットワーク) 3000円

②社会福祉活動への助成

新しい自立化支援塾 3万円

③環境保全活動への助成

NPO法人新町川を守る会(ひょうたん島周遊船乗降場浮き桟橋改築支援として) 1万円

⑤その他の活動への助成

映画監督 小林茂(ドキュメンタリー映画「風の波紋ー雪国の村から」(仮題)製作支援) 3万円

地藏寺(高雄胎蔵界曼荼羅修復支援) 1万円

NPO法人徳島県ボランティア協議会 5000円

日本サードセクター経営者協会(JACEVO)(サードセクター経営者のネットワーク構築等の活動)

2万円

シーズ(市民活動を支える制度を作る会) 1万円

支援金振込手数料 1104円

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度よりスタートしました。各分野で非営利活動に取り組んでおられる個人・団体の皆様を対象に年2回行っており、助成累計総額は18年間で1102万6976円(平成24年2月4日現在)となっています。

一民間団体としてのささやかな支援事業を今後とも続けていきたいと思っております。

スタッフ雑感

「自由な学園ライフを送ろう」「自由な時間枠で働けます」「自由に手にお取りください」当たり前のように使われている自由という言葉はどうも人の意識の敷居を低くさせて親しみを持たせるようです。この自由という言葉は一体何を意味しているのでしょうか。最近この自由ということを考えさせられることがあり、上記のような疑問を呈してみました。

「他からの制約を受けず、自分の意思の決定に基づいて行動する」携帯の辞書で調べた自由という言葉の解釈です。たぶん大辞林などを参照するともっと詳しい解釈がなされていると思いますが、とりあえず自由という言葉から皆さんがイメージされる概念としてはこのようなものではないでしょうか。なるほど、自由とは自分の意思に基づいた行動であったか。では、自由という言葉が世間がそれほど持て囃すなら、一つ自由に振舞ってみるかと行動を起こせば、周りから顰蹙を買ってしまった。なぜこのような結果になるのか、それは結局、人間という存在自体が周りの人間との関係性の中でしか成立しない社会動物だからではないでしょうか。

人が生まれてから寿命を全うしたとして80年くらいの年月をまったく他者と関わらずに生きていけるかと問えば、これはほぼ不可能なことでしょう。多かれ少なかれ人と人の繋がりはどこかに必ずあるし、生き抜いていく手段としてその繋がりに頼らざるを得ないのが人間という動物の大きな特色ではないでしょうか。しかし、その関係性の中のことを前提として自由を求めていくと、どうしても自分の意思と周囲の人間のそれぞれの意思との間での軋轢が起きてしまいます。その軋轢を小さくしようと、古くから人間はしきたりや法律、マナーなどを作り出してきました。そしてこれに叛

く者を厳しく罰してきました。生き延びる活路となる集団行動を円滑に行うためです。

しかし今、その集団行動の必然性がなくなりつつあるように思えるのです。そして個人主義という言葉も生まれてきました。これはいわゆる自由というものではないでしょうか。たぶん歴史的に見ても、ここまで個人こじんの行動が制約されていない時代はなかっただろうとおもいます。これは喜ばしいことかもしれませんが、しかし、今まで集団で被ってきた諸々の負担、責任を今度は一人一人が受け止めなくてはならなくなったのです。また、いくら個人主義といえども先述したように他者との関係は依然として存在しています。自分の主張を通せば、相手もその人なりの主張を返してきます。それがぶつかれば、当然関係はギクシャクしたものになり、お互いが不愉快な思いをするばかりです。できることならば、人それぞれがお互いの意思を汲んで、お互いが納得し合える筋道を見つけられれば、また自分の行動に対して責任を自覚できればと、自戒の意も込めて記します。

(専任職員 松村 尚俊)



当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2011年12月1日～2012年1月31日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付を下された皆様

山田、米田、匿名、重田、匿名(郵便振替口座にご入金下さった方)匿名、瀧倉、檜垣、西澤、伊地知、大谷、(有)三好商事自動車部、内原、太田、益田、秋山、本田、桐生、荻野、亀倉、巻島、豊井、加藤、永口、榎本、佐藤

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○磯塚、幸崎工務店、讃岐、後藤、東倉、東、浜口、小松、生島、栗飯原、武知、伊勢、佐々木、安喜、岸、三好、矢野、上村、上米、松島、元木、奥村、椎野着物教室、福田、藤本、坂東、山西、井端、島田、篠原、三原、立石、八巻、饗場、藤岡、野本、青木、池住、阿部、長江、森、吉川、国府支援学校、鈴木、笠井、猪兒、蜂須賀、勝瀬、大北、美馬、近藤、藤川、竹原、七條、村上、森下、大櫛、岩佐、久保、川人、本田、細川、穴吹ハウジングサービス、増田、多田、筒木、小川カバン店、曾根、宮井、山本、久米川、河井、志摩、浜田、曾木、末松、石本、藤井、関根、丸共電化、谷崎、天満、相原、さくら保育園、山下、原、斎藤、吉田、吉崎、泊、鈴栄、松村、久岡、平木、一福屋、渡辺、金重、桑原、住永、民、林、米本、河野、桑島、橋本、市原、三宅、井藤、梅崎、石井、清水、藤田、田中、中村、竹内、広崎、西木、岡、坂本、西村、岡本、杉山、三谷、武田、喜多、森岡、板東、小南、四宮、静川、助任、寺橋、野口、南瀬、藤永、井口、松本、中田、多田羅、山田、村山、福井、川島、ワークスタッフ鈴木、内田、米沢、片山、長谷部、中山、井上、真鍋、福山、道上、先田、沢田、長谷ピアノ教室、宮崎、高輪、新開、梅本、中野、長尾、夢家、山元、沢井、塚本、長神、斎村、土肥、門田薬局、三木、臼井、前川、藪添、田村、新田、森本、立尾、脇谷、浦川、松浦、森永、美記、鎌田、重田、佐藤、宮地、難波、松下、新見、大野、富岡医院、小倉、中川、木村、豊島、仁木、山口、辻、井手
○小松島市○広田、太鼓地、宮谷、船越、山口、湊、内藤○藍住町○奥村、小川、森、眞本、三浦、田野○北島町○藤本、森、結城、木内○稲実○鳴門市○米田、近藤、岡本、久龍、辻、緒方、丹羽、藤原、林○石井町○近藤、中村、武知、仁木、大久保、久米川、さくら保育園、川村、岡本、武内、佐藤○松茂町○横関○阿波市○洙田、阿部○板野町○大下○阿南市○高浜○吉野川市○岡田

品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○柿原、中川、松本、尾上、熊谷、河野、篠原、村田、浅野、播、田中、久保、上田、菊池、山田、土田、馬瀬、東口、角山、中西、永浜、桜井、岸、江淵、以西、小川、生野、中園、田村、木村、藤吉、佐藤、牧野、赤松、林、谷本、桜木、河崎、蓬来、元木、常楽園、森本、一心運輸、八田、川尻、小林、福田、山口、米崎、松田、喜多、桂、上山、竹原、川村、高橋、久米、福島、藤本、岡島、兼市、楠原、芦田、岡本、猪本、瀬尾、福山、後藤、早淵、桐本、山本、山花、清水、西野、向井、樋口、坂東、武市、坂本、宮脇、笹山、小笠原、石川、福井、三間、松浦、芝井、瀬部、生田、森、住友、曳沼、豊崎、岡、大黒、宮内、長浜、吉田、大崎、徳島市重症児者を守る会、大谷、行重、原田、和田、井上、古川、児玉、阿部、盛、福家、藤川、竹内、美馬、山松、加藤、赤川、森下、斎藤、岸田、切中、蔭山、浅川、富永、柴山、近藤、尾形、酒井、中原、住吉、吉野、岩瀬、大島、柳井、中野、山下、亀井、仲島、佐々木、遠藤、里東、岡部、伊藤、大西、荒木、東、賀好、井田、加納、西分、(株)誉建設、八木、妹尾、高濱、大寺、宮本、労福協 なのはな水谷、勝田、西崎、青木、高瀬、晃和自動車、山橋、笠井、西田、中山、北、上八万幼稚園、稲実、馬場、荒井、藤田、谷口、野々瀬、川崎、小出、片平、小澤、行成、野本、齋三木、西、荒川、井内、松村、谷川、谷合、流、池北、原、梶村、川内、杉本、四宮、久次米、福永、矢野、米田、沢田、谷、犬伏、川田、黒田、平島、坪井、長岡、幸田、越智、和泉、板東、井藤、平井、武田、北尾、山西、濱田、梅本、鈴江、日下、大下、細束、友成、武井、

四方、楠、井出、笹賀、大藤、坂井、坂野、(株)芝商事、中平、長尾、岩田、橋本、田岡、橋、鈴木、高丸、藤坂、大磯、長谷川、市山、内野、立道、兼松、名田、沖成、仁木、花野、豊田、徳島信用金庫、佐伯、今井、永岩、西岡、圓藤、宇川、岡沢、岩丸、前川、助岡、吉崎、立川、上原、岩根、東條、湯浅、団、湯川、小栗、木元、植松、夏木、角、永戸、三原、津地、井原、中村、松谷、岩崎、川人、西河、槇山、相山、安芸、桑内、金丸、中辻、多田、西脇、大北、武岡、片山、岩淑、足立、渡邊、富尾、岩谷、岩森、井口、生駒、松江、平尾、久米川、椎野、宇山、安原、高田、池田、木下、杉内、早藤、松尾、鳥居、内藤、野村、藪内、長澤、中井、岩井、芥川、川崎、西浦、柳井、前田、坂口、玉置、望月、野々村、石山、渡、横田、一休、谷添、兼久、北井、岩見、山内、楠藤、小池、合田、福住、里見、里東、堀川、炭田、迫、森岡、金森、藤澤、中屋、川上、立石、藤永、榎本、照本、金本、島本、浜口、桑原、清井、西條、石川、村賀、榎本、西川、楠見、下野、大熊、福良、手塚、細井、津川、大坂、柏野、重井、平藤、丸笹、山崎、吉見屋、岡田、○北島町○馬居、岩木、多田、福原、北島町社会福祉協議会、佐藤、萩原、尾田、佐川、忠津、堀○吉野川市○川真田、曾川、太田、吉田、出口、森本、鉾立、近久、日野、高開、毛利、中原、大久保、谷、高井、中西、杉井、森、吉田、濱、鎌田、津田、新谷、田村、藤井、佐藤○石井町○山西、鳳崎、岡本、林、藤重、十村、板東、片岡、松下、武市、児島、浅井、和田、泉、尾崎、堀井、美馬、古高、芝、以西、久米、中川、武知、中野、元木、浦本、木田、野村、植田、加藤、田村、松田、田中、巽、北、兼子、出口、坂口、堀江、久次米、中村、井上、吉田、長篠、小川、北、堀井、渡辺、高橋、近藤、松浦○藍住町○岡本、日切、岡田、小川、武市、金森、渡辺、野口、河野、漆川、井出、永田、高瀬、友成、河野、堀内、岩脇、三好、矢野、西川、村上、山橋、入山、井上○鳴門市○横畑、武市、山本、山田、笠井、高松、坂野、あわっこ、松山、馬居、塩田、林、榎原、山口、渡辺、斎藤、渡部○阿波市○岡田、福田、川井、高島、鳴川、佐々木、割石、須見、福田、小西○小松島市○尾山、植木、大上、尾田、株本、大西、竹林、伊川、木村、柿田、豊栖、片岡○神山町○糸井、神沢、中崎、高橋○板野町○三木、森、鎌田、五條、沖津、上田、満田、米田、岡本、瀧下○上板町○高田、高原、飯田○松茂町○多田、三野、○佐那河内村○安喜○海陽町○神沢○美馬市○吉田、大塚、清水○阿南市○阿部、那賀川中学校、横田、岸、藤本、井浦、石川、松江、金谷、森、堀、武市○つるぎ町○谷○東みよし町○川原、大塚、山岡○広島県○福澤○兵庫県○服部○東京都○高坂○千葉県○益田○京都府○木村、藤原○香川県○三谷、六車、粟飯原、矢部○埼玉県○本田○愛媛県○濱田

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。

品物を持って来て下さった皆様の中には、「この間も書いたから」「名前は結構ですから」と、持ち込みカードにお名前を書かずに帰られた方もおられ、実際は上記の3倍以上の方のご協力を頂いております。

頂いた品物は大切にリユース・リサイクルさせて頂いています。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。

多田様からはミカンを、高木様、吉田様からは旬のお野菜等を頂きました。河野様からは作業所メンバー、スタッフの昼食に差し入れを頂きました。ありがとうございました。



お花も市民の皆様より頂きました。

編集後記～共に働くこと～

太陽と緑の会では、運営費の8割以上は、メンバー、スタッフ、ボランティアが「共に働く」リユース品販売活動で賄っており、公的資金は全体の14.5%です。

運営には様々な経費がかかります。土地代・倉庫家賃416.9万円、消耗品費336万円、保険料（火災・傷害・自動車等）116万円、修繕費98.4万円、水光熱費86.9万円、燃料費（ガソリン・軽油・灯油代）54.5万円、通信費33.1万円（平成22年度）。

また、福祉施設では課税売上高が1000万円以下のため消費税の納税義務を免除されている所も少なくありませんが、当会は年間113.3万円納付しています。

メンバーや職員の給料は、これらの経費を支払った上で残ったお金の中から出していくこととなります。

職員は給料の大半を、トラックでの品物の引取りから始まって、荷下ろし、仕分け、選別、修理、値段決定、整理、販

売、配達、搬入といった一連の作業を担うことでたたき出しています。

障がい者メンバーを管理指導することで、給料が保証されている訳ではありません。中小零細企業同様の厳しい現実に日々さらされています。

同時にメンバー、職員、ボランティアの間では協力関係が存在します。きれいごとでもなく、指導の一環でもない、助け合いの関係性がここにはあります。

仮に、職員の給料は指導の対価として公的資金で保証され、障がい者メンバーの給料は作業収入の増減によって変動する、という形になると、職員、メンバーの立ち位置は確実に変わります。

その時、職員のメンバーに対する見方、メンバーの職員に対する見方はどうなっていくのでしょうか。共に働くことで育まれてきた「連帯感」のようなものは、変わらずに維持することが出来るのでしょうか。（小山）

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリユース・リサイクル活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域活動支援センター・障害者地域共同作業所とリンクさせて、行っています。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立ていけること」を目指し、様々な方々（市民、ボランティア、行政）の支えを頂きながら年間300日、土日・祭日を含めた日常活動を行っています。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX

088-643-1054（事務局）

088-642-1054

（リサイクル、地域活動支援センター）

URL <http://www.t-midori.org/>

E-MAIL t-midori@jeans.ocn.ne.jp

代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎

協力者名簿入力 岡田 郁子

製本・発送 福住ヒサヨ 走川幸児 宇津辰則

年会費：正会員1万円 準会員1,000円

郵便振替口座：01620-8-44703